

2016 JWA RSX・TECHNO293 ジュニア・ユース全日本選手権

- (第2回 TECHNO293 全日本小学校高学年・中学年・低学年選手権)
(第5回 TECHNO293 全日本中学校選手権)
(第5回 TECHNO293 全日本高等学校選手権)
(第3回 RS:X8.5 全日本高等学校選手権)

レース公示

期 間：2016年8月26日(金)から8月28日(月)

開催場所：和歌山市和歌山マリナシティ「ナショナルトレーニングセンター(和歌山セーリングセンター)」及び和歌浦湾

共同主催：和歌山県セーリング連盟、日本ウインドサーフィン協会

公 認：公益財団法人日本セーリング連盟、

後 援：NPO 法人和歌山セーリングクラブ 和歌山県高等学校体育連盟ヨット専門部

1. 規則

- 1.1 2013-2016 セーリング競技規則(以下RRSとする)定義された規則及び「国際テクノ 293 クラス規則(International Techno 293 Class Rules)」、及び「国際RS:Xクラス規則(International RS:X Class Rules) を適用する。
- 1.2 規則87に基づき国際 TECHNO293 クラス規則、及び国際RS:X規則をレース公示4.4の通り変更する。
- 1.3 クラスルールと帆走指示書で矛盾する点は、帆走指示書の記載事項を優先適用する。

2. 広告

主催者広告を予定しており、受付時までには大会広告の要求があった場合、期間中、提示しなければならない。

3. 競技種目及びクラス

TECHNO293 全日本小学校高学年選手権
TECHNO293 全日本小学校中学年選手権
TECHNO293 全日本小学校低学年選手権
TECHNO293 全日本中学校選手権
TECHNO293 全日本高等学校選手権
RS:X8.5 全日本高等学校選手権

*セイルサイズ、識別などについては別紙1ルール変更、適用に定める。

4. 参加資格

- 4.1 2016年度日本セーリング連盟会員の者。
- 4.2 2016年度日本ウインドサーフィン協会会員の者。
- 4.3 4.1および4.2については日本国籍者のみに適用する。
- 4.4 各クラスの参加資格は別紙1に定める。

5. 参加申込

所定の参加申込書で 2016 年 8 月 19 日（金）までに必着で、eメール、FAX にて申し込むこと。なお、支援艇を使用する場合は、支援艇の登録を大会受付で行うこと。

申込み先：ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）

TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252

Mail info@wakayama-sailing.org

6. 参加料

6.1	TECHN0293 全日本小学校低学年選手権	¥8000
	TECHN0293 全日本小学校中学年選手権	¥8000
	TECHN0293 全日本小学校高学年選手権	¥8000
	TECHN0293 全日本中学校選手権	¥10000
	TECHN0293 全日本高等学校選手権	¥10000
	RS:X8.5 全日本高等学校選手権	¥10000

6.2 2016 年 8 月 19 日以降のエントリーについては参加料を 2 倍とする。

6.3 **参加料は参加申し込み締め切り後振込先を連絡する。**

7. 競技日程

7.1

8 月 26 日

8:30~11:00 大会受付、大会計測（計測最終受付 10:30）

11:00 開会式、スキッパーズミーティング

12:30 最初のクラスの予告信号・引き続きレースを行う

8 月 27 日

10:00 その日の最初のクラスの予告信号・引き続きレース

8 月 28 日

10:00 その日の最初のクラスの予告信号・引き続きレース

但し 14:00 以降にオープニングシリーズの予告信号が発せられることはない。

17:00 表彰式・閉会式を行う。

7.2 大会計測を実施する。参加艇は受付時用紙を受け取り計測すること。

7.3 大会は 7 レースを予定する。

7.4 大会期間中、陸上や海上でインスペクションを行うことがある。

8. 帆走指示書

大会受付時に配布する。

9. 開催地

和歌山市和歌山マリーナシティ

「ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）」及び和歌浦湾

10. コース

- 10.1 添付1図にレースエリアの場所を示す。
- 10.2 コースは、ウインドワード・リーワードコース・スラロームコースのいずれかとする。

11. 得点

- 11.1 シリーズの成立には1レースを完了することが必要である。
- 11.2 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。
4レース以上完了した場合は、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12. 安全

海上では常に適当な救命胴衣（ライフジャケット）を着用しなければならない。ウェットスーツおよびドライスーツは、適当な個人用浮力体と見なさない。もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。これは規則40を変更している。

13. 支援艇

- 13.1 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
 - a) 参加申し込み時に申請用紙にてレース委員会に使用を申請し、許可を受けること。申請、許可なき艇の出艇、および定員の半数を超える乗艇は認められない。
 - b) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。
 - c) ハーバーに対する搬入手続きおよびハーバー使用料支払いは、個人またはクラブ単位で行うこと。
 - d) 支援艇は、ヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していなければならない。
- 13.2 運行についてレース委員会の指示に従わなかった場合は、運行の停止を命じることがある。
- 13.3 海上でレース委員会から支援艇への支援要請は運営艇に『ピンク色』旗を掲揚して通告する。

14. 賞

- 14.1 各クラス1位から3位を表彰する。但し参加艇数に応じて変更する場合がある。
- 14.2 その他、本大会の成績より、2017年度海外大会派遣事業の補助対象選手を選出する場合がある。

15. 免責及び保険

- 15.1 本大会に参加する選手は自己の責任においてレースに参加するものとする。規則4参照
- 15.2 本大会の主催団体等は、本大会の前後および期間中に発生した人的事故（傷害・死亡

等) ならびに物的事故(損傷・盗難等)について、その責任を一切負わないものとする。

15.3 参加選手は任意の傷害保険、賠償保険(対物 500 万円以上、対人 3,000 万円以上)に加入のこと。

16. 大会事務局

ナショナルトレーニングセンター (和歌山セーリングセンター)

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地

TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252

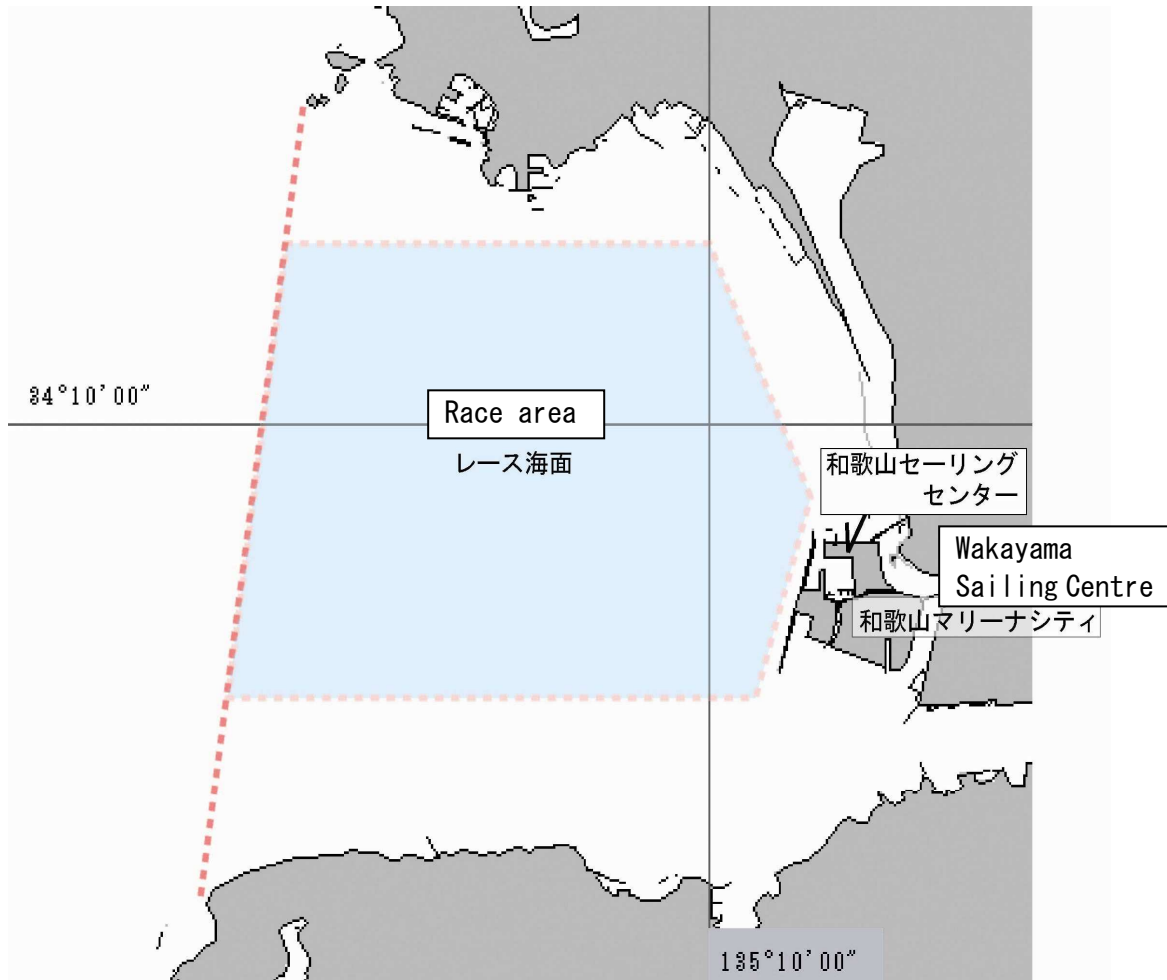
Mail info@wakayama-sailing.org

大会 WEB サイト (和歌山セーリングクラブホームページ内)

<http://www.wakayama-sailing.org/>

和歌山セーリングセンター 営業時間 9:00~17:00 火曜日定休日

添付図 1 「レースエリア」



別紙①

大会名：2016 JWA RSX・TECHN0293 ジュニア・ユース全日本選手権

参加資格及びセイルサイズ、識別などについてはルール変更、適用

全国中学校テクノ 293 クラス

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する中学校に在学する生徒であること。
- (2) 年齢は、2001年4月2日以降に生まれたものとする。
- (3) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
- (4) 2016年度（公財）日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン協会の会員であること。
- (5) 日本ウインドサーフィン協会 強化委員会が認めた選手
- (6) ナショナル U15 クラス規則 TN6.8 クラス（15歳未満） ルールを使用
6.8m ワンデザインリグもしくは5.8m ワンデザインリグの使用が可

全国高等学校テクノ 293 クラス

TECHN0293 クラスルール C.2.3 ディヴィジョン

- (b) 競技会の年の12月31日時点で17歳未満（U17）の少年または少女を下記（1）、（2）に変更する
- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在学する生徒であること。
- (2) 年齢は、1998年4月2日以降に生まれたものとする。
- (3) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
- (4) 2016年度（公財）日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン協会の会員であること。
- (5) 日本ウインドサーフィン協会 強化委員会が認めた選手
- (6) TECHN0293 クラスルール C.9.1(b)、9.2 (b) U17 ディヴィジョン（U17）を全国高等学校クラスに変更する

RS：X8.5 全日本高等学校クラス

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在学する生徒であること。
- (2) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
- (3) 2016年度（公財）日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン協会の会員であること。
- (4) RS:X クラスルール C2.3のCを適用する。
- (5) 日本ウインドサーフィン協会 強化委員会が認めた選手

TECHNO293 全日本小学校高学年選手権

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する小学校に在学する5年生、6年生であること。
- (2) 年齢は、2004年4月2日以降に生まれたものとする。
- (3) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
- (4) 2016年度（公財）日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン協会の会員であること。
- (5) 日本ウインドサーフィン協会 強化委員会が認めた選手
- (6) ナショナルU15クラス規則 TN5.5クラス（15歳未満） メーカー表示5.5mセイル以下
5.8m ワンデザインリグの使用が可
（マストはカーボン含有率75%以下、ブームはアルミ製に限る、ジョイントは指定なし）

TECHNO293 全日本小学校中学年選手権

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する小学校に在学する3年生、4年生であること。
- (2) 年齢は、2006年4月2日以降に生まれたものとする。
- (3) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
- (4) 2016年度（公財）日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン協会の会員であること。
- (5) 日本ウインドサーフィン協会 強化委員会が認めた選手
- (6) ナショナルU15クラス規則 TN5.5クラス TN4.5クラス（15歳未満）
メーカー表示5.5m・4.5mセイル以下
5.8m ワンデザインリグの使用が可
（マストはカーボン含有率75%以下、ブームはアルミ製に限る、ジョイントは指定なし）

TECHNO293 全日本小学校低学年選手権

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する小学校に在学する1年生、2年生であること。
- (2) 年齢は、2008年4月2日以降に生まれたものとする。
- (3) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
- (4) 2016年度（公財）日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン協会の会員であること。
- (5) 日本ウインドサーフィン協会 強化委員会が認めた選手
- (6) ナショナルU15クラス規則 TN4.5クラス TN3.5クラス（15歳未満）
メーカー表示4.5m・3.5mセイル以下
（マストはカーボン含有率75%以下、ブームはアルミ製に限る、ジョイントは指定なし）

「テクノナショナルU15クラス」の詳細

2013年5月、国内チャンピオンシップ規定（含む、ナショナルU15クラス規則）が、JSAFの承認を受け、JSAF公認ルールとなりました。これにより、国内で行われる techno293の大会（国際大会を除く）は、次のようなクラスで実施されることとなります。

- ・ TN6.8クラス（15歳未満） 6.8m ワンデザインリグもしくは5.8m ワンデザインリグの使用が可
（各大会ごとに使用するセイルサイズを大会エントリー時に申告しなくてはならない）
 - ・ TN5.5クラス（15歳未満） メーカー表示5.5mセイル以下（5.8m ワンデザインリグの使用が可）
（マストはカーボン含有率75%以下、ブームはアルミ製に限る、ジョイントは指定なし）
 - ・ TN4.5クラス（15歳未満） メーカー表示4.5mセイル以下
（マストはカーボン含有率75%以下、ブームはアルミ製に限る、ジョイントは指定なし）
 - ・ TN3.5mクラス（15歳未満） メーカー表示3.5mセイル以下
（マストはカーボン含有率75%以下、ブームはアルミ製に限る、ジョイントは指定なし）
- ※ TNとは、テクノナショナルの略である。

2016 JWA RSX・TECHN0293 ジュニア・ユース全日本選手権

(第2回 TECHN0293 全日本小学校高学年・中学年・低学年選手権)

(第5回 TECHN0293 全日本中学校選手権)

(第5回 TECHN0293 全日本高等学校選手権)

(第3回 RS:X8.5 全日本高等学校選手権)

参加申込書

私は以下の事項を誓約し、参加を申し込みます。

<誓約事項>

1. セーリング競技規則および本大会に適用されるその他すべての規則、並びにハーバー施設等の利用上の諸注意事項を遵守すること。
2. 本大会の主催者、主管者、レース委員会、及びこれらに所属する個人に対し、本大会開催に関して発生した人的、物的損害について賠償請求を行わないこと。
3. 自己の過失によって第三者に与えた損害については、責任をもって賠償すること。

スキッパー署名

日付

参加 クラス		セールナンバー	
所属 クラブ	推薦団体名		

氏名	
フリガナ	
性別	男 ・ 女
生年月日	
自宅住所	
自宅 TEL	
携帯 TEL	
勤務先又は学校名	
連絡先 FAX	
メールアドレス	
所属クラブ	
JSAF 会員番号	
クラス協会会員番号	
親権者の 署名・捺印	印

以下、必ず記入のこと

・外部からの艇の搬入 有 ・ 無

・有の場合 搬入予定日 月 日 () 時頃

サポート艇搬入 有 無	有 ・ 無	全長 m	エンジン 馬力
サポート艇有の 場 合	船 名	運航責任者名 :	大会当日の連絡先 (携帯)

